

2019年10月28日

愛知製鋼株式会社

愛知製鋼陸上競技部 丸尾知司選手 全日本50km競歩高島大会で2位入賞

10月27日(日)、愛知製鋼陸上競技部(監督:児玉泰介)所属の丸尾知司選手が、山形県高島町にて開催された「第57回全日本50km競歩高島大会」に出場し、従来の日本記録更新となる3時間37分39秒で2位入賞を果たしました。

丸尾選手は、2018年5月に行われた第28回世界競歩チーム選手権(男子50km競歩)で3位入賞、今年4月の日本陸上競技選手権大会(男子50km競歩)で大会新記録となる3時間40分4秒で3位入賞、今年9月の全日本実業団対抗陸上競技選手権大会(男子10000m競歩)では優勝を果たし、さらなる活躍が期待されていました。

本大会では、持ち前の粘り強い歩きを発揮し、30km付近でトップ選手に追いつく場面もあり、これまでの日本記録を1分28秒も上回る見事な歩きを見せました。

今後も更なるチーム力強化を推進し、世界の舞台で活躍できる選手の育成に努めるとともに、よりいっそうの日本のスポーツ振興と地域貢献を果たしてまいります。

【参考】2019年全日本50km競歩高島大会(男子50km 競歩)成績

順位:2位

記録:3時間37分39秒(日本歴代2位)



粘り強い歩きを見せる丸尾選手(中央)